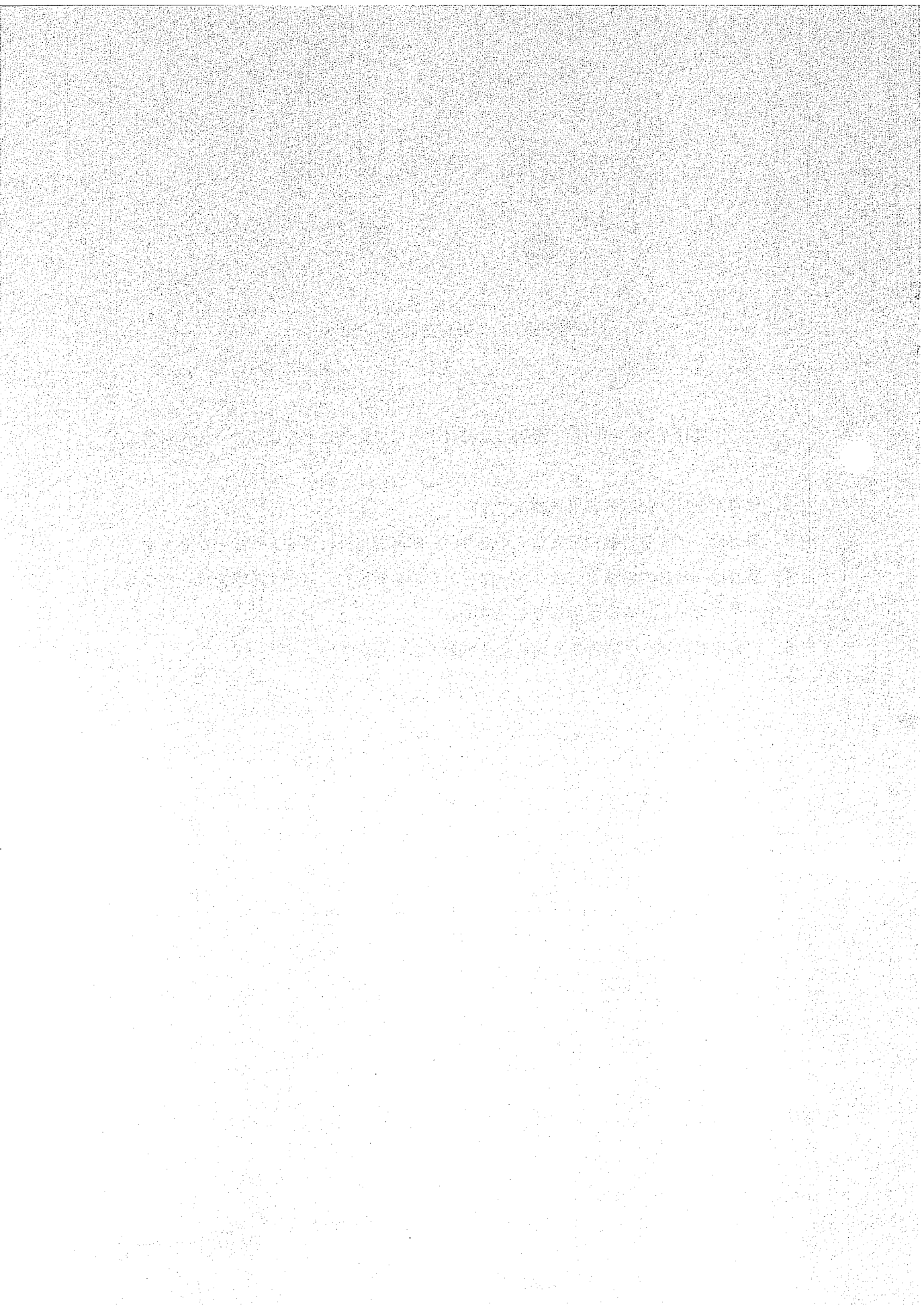


2019 年度 入学 試験 問題

倫 理

(試験時間 14:50~15:50 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。解答欄以外に書くと無効となります。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。



以下の<1>から<10>の文章を読み、続いてIとIIの問いに答えなさい。

- <1> 実存が本質に先立つとは、この場合何を意味するのか。それは、人間はまず先に実存し、世界内で出会われ、世界内に不意に姿を現し、そのあとで定義されるものだということを意味するのである。
- <2> 天は尊く地は卑し。天は高く地は低し。上下差別あるごとく、人にもまた君は尊く、臣は卑しきぞ。
- <3> 心は、いわば文字をまったく欠いた白紙で、観念は少しもないと想定しよう。どのようにして心は観念をそなえるようになるか。……これに私は一語で、経験からと答える。
- <4> 今の時代は物質的の革命によりて、その精神を奪はれつゝあるなり。その革命は内部に於て相容れざる分子の^{しょうとつ}衝突より来りしにあらず。
- <5> 満足した豚であるより、不満足な人間であるほうがよく、満足した愚者であるより、不満足なソクラテスであるほうがよい。
- <6> 偉大なるかな、主よ。あなたの力は大きく、その知恵ははかりしれない。……あなたは私たちを、ご自身に向けて創られた。それゆえ私たちの心は、あなたの内に憩うまでは、安らぎを得ることがない。
- <7> 孝悌なるものは、それ仁の本たるか。
- <8> 哲学は理性的なものの根本を究めることであり、それだからこそ、現代的かつ現実的なものを把握することであって、彼岸的なものを打ち立てることではない。……理性的であるものは現実的であり、現実的であるものこそ理性的である。

< 9 > 民権これ至理なり。自由平等これ大義なり。これら理義に反する者は、ついに
これが罰を受けざるあたわず。

< 10 > 愛情から禍^{わざわい}が生じることをみてとったなら、犀^{さい}の角のように独りで歩め。

I. それぞれ誰の言葉か書きなさい。人名が漢字の場合は、すべて漢字で書くこと。

(30点)

II. <1>から<10>の言葉のなかから三つ選び、それらを対照させながら、自分自身の考えを述べなさい。その際、以下の条件に従うこと。(70点)

- ・選んだ三つの番号を列挙すること。
- ・一行目に、論述のテーマ(タイトル)を書くこと。
- ・選んだ文章のなかの語句を、それぞれ一箇所以上必ず用い、答案のなかのその語句に下線を引くこと。また、その語句は、もとの文章で用いられていた意味で使うこと。
- ・句読点や引用符号、改行等による空白も含めて900字以上1000字以内の文章にすること。

